

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
1	3番 中村純子(一問一答)			
	1. 能美市の文化行政について			
	(1)	「いしかわ百万石文化祭2023」の能美市事業の実績について	「いしかわ百万石文化祭2023」能美市主催事業の入込客数は、当初の見込み数と比較してどうだったのか。また、各イベントに対し、参加者からどのような声が届いたのかを問う。	教育委員会 管理局长
	(2)	「能美市総合文化祭」の更なる充実について	出展者・出演者の高齢化や定型化が見受けられる「能美市総合文化祭」の更なる充実に向け、新たな取組の検討が必要ではないかと考えるが見解を問う。	教育委員会 管理局长
	(3)	能美市の文化行政の方向性について	一連の「いしかわ百万石文化祭2023」に関する事業への評価と、それらを踏まえて、これからの能美市の文化行政は、どのような点に重点を置き、取り組んでいくべきと考えているのかを問う。	市長
	2. 能美根上駅の周辺整備について			
	(1)	能美根上駅東口駐車場の利用状況と駐車料金について	能美根上駅東口駐車場は満車の状況が多いという声があるが、駐車場の1日あたりの利用台数及び1か月あたりの満車日数と、維持管理費等の観点から現在の駐車料金が適正なのかを問う。	総務部長
	(2)	能美根上駅東口駐車場の混雑解消について	能美根上駅東口駐車場の混雑解消を希望する声に対して、どのような対応を考えているのか問う。	総務部長
	(3)	ワークスペースの設置について	当初予算に計上し、駅利用促進協議会でも協議している「ワークスペース」は、今年度中に設置可能か、現在の進捗状況を問う。	企画振興部長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
2	11番 田中 大佐久(一問一答)			
	1. 町会・町内会の施設(社会資本)の老朽化対策について			
	(1)	施設老朽化の認識について	町会・町内会の施設等の老朽化が進み、特に地域の交流活動の拠点である公民館は、その多くが築30年以上を経過している。公民館も含め、町会・町内会管理施設の老朽化に対する、市当局の認識を問う。	総務部長
	(2)	対策とその方策について	今後ますます老朽化が進むと思われる町会・町内会の管理施設に対し、市として対策を講じる必要があると考えるが、その方策を問う。	総務部長
	(3)	補助制度や補助率の見直しについて	町会・町内会の諸事情を踏まえ、新設・改修に対する補助制度の抜本的な見直し、または、現在の補助率を見直すべきと考えるが見解を問う。	総務部長
	2. 地域力の衰退について			
	(1)	市当局の認識について	コロナ禍により地域での祭事や会合の自粛が続いたことにより、地域力の衰退が懸念されている。地域力が低下していることに対して、市当局の認識を問う。	企画振興部長
	(2)	現状での対策について	市民が互いに連携し、協力し合い、そして、地域力を高めていく施策の実施が喫緊の課題であると考え、地域力の低下に対する、現状での対策を問う。	企画振興部長
	(3)	市民力・地域力を強化するための具体的な施策について	令和6年度の能美市予算編成方針には、「市民力・地域力の強化」が方針・目的のひとつとして掲げられているが、今後の具体的な施策の展開を問う。	市長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
3	6番 山下 毅（一問一答）			
	1. IoT高齢者等見守りシステムサービスについて			
	(1)	シャープの空気清浄機ならびに三菱のエアコンを選定するに至った経緯について	シャープの空気清浄機ならびに三菱のエアコンを選定するに至った経緯について問う。	企画振興部長
	(2)	システムサービスの運用における、支援者の声や利用者のニーズの反映について	IoT高齢者見守りシステムサービスを運用するにあたり、ケアマネージャーや医療・介護関係者等支援者の声がどのように反映されているのか。また、支援を受けなければならない高齢者や障がい者のニーズが生かされているのかを問う。	企画振興部長
	(3)	利用者の体調に問題が発生したときの、サポート体制のプロセスについて	利用者の体調に問題が発生したときの、サポート体制のプロセスについて問う。	企画振興部長
	(4)	来年度以降の計画について	来年度以降のIoT高齢者見守りシステムサービスの計画について問う。	企画振興部長
	2. 適正な入札の取組について			
	(1)	入札最低制限価格の設定に関する基準と決定プロセスについて	本市の入札最低制限価格の設定に関して、どのような基準を採用し、誰によって、どのように決定されているのかを問う。	副市長
	(2)	最低制限価格と同額で落札となった工事に関する入札について	昨年度の工事に関する入札において、最低制限価格と同額で落札した件数および同額になる理由、ならびに市内・市外の落札業者の状況について問う。	副市長
	(3)	最低制限価格をどのように生かしているのか	競争力や透明性及び公正性の観点から、本市の入札制度の最低制限価格をどのように生かしているのかを問う。	副市長
	(4)	変動型最低制限価格制度を導入せよ	変動型最低制限価格制度を導入すべきと考えるが、市の見解を問う。	市長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
4	10番 山本 悟（一問一答）			
	1. カーボンニュートラルの取組について			
	(1)	能美市の地球温暖化対策について	SDGs 未来都市である能美市として、今後、カーボンニュートラルなどの地球温暖化対策は加速度を増して取組む必要があると思うが、市長の想いを問う。	市長
	(2)	電気自動車の利活用について	ゼロカーボンシティ推進のため、公用車への電気自動車の導入を促進し、これを活用した市民へのシェアリングサービスを展開せよ。	総務部長
	2. ライドシェアの導入について			
	(1)	のみバスの運営状況について	のみバスの連携バス・循環バス別の運行台数とそれぞれの運営に要する経費と収入の推移について問う。	企画振興部長
	(2)	のみバスの継続的な運行の見通しについて	のみバスの運転手の年齢や経験年数などの構成状況について問う。	企画振興部長
(3)	ライドシェアの導入について	のみバスを補完するためのライドシェアの導入を検討せよ。	企画振興部長	

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
5	14番 東 正 幸（一問一答）			
	1. 官製談合再発防止対策検討委員会報告書の実施・検証について			
	(1)	職員の倫理意識の向上について	職員への規程の周知徹底を図るとあるがその手法や研修セミナーの定期的開催の回数、及びその内容や対象者を問う。	総務部長
	(2)	業務におけるコンプライアンスについて	職員採用時の宣誓書に対する、思いや考えを問う。	総務部長
	(3)	コンプライアンス意識の浸透について	定期的研修会の開催で浸透を図るとあるが、これまでにどのような研修メニューで何回開催しているか、また、理想とする職場環境、目指すべき職場環境を問う。	総務部長
	(4)	内部通報制度における通報者の保護体制について	内部通報制度の、職員に対する教育、及び周知を図るとあるが、組織における個々の困難な判断も推察されるが、見解を問う。	総務部長
	(5)	監査委員事務局との連携や入札監視委員会の設置について	監査委員事務局との連携を図り、チェック機能強化や臨時監査の実施、入札監視委員会の設置も検討するとあるが、既に設置されているのか現在の状況を問う。	総務部長
	(6)	随意契約ガイドラインの作成と運用状況について	「随意契約ガイドライン」を作成し、随意契約の範囲、事務遂行の流れの明確化、ルールの明文化により、事務の適正化を図っているが、現時点での運用状況はどうなっているのかを問う。	総務部長
(7)	人事管理と職場環境について	職員アンケートの調査項目以外の、自由記載において、職員の提言や意見が寄せられている。市長や管理職はこうした職員の言葉を素直に受け止め、働きやすい能美市役所の職場環境の構築を期待するが、市長の現在の取組、今後の取組を問う。	市長	

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
6	4番 澤田 貞（一問一答）			
	1. 入札の最低制限価格について			
	(1)	最低制限価格とピタリ同額落札について	能美市発注の工事で昨年度と今年度上半期分で、「ピタリ落札」が何件あったのか、また最低制限価格入札が何件あって、占める割合は何パーセントだったのかを問う。	副市長
	(2)	最低制限価格の決裁権限について	公共工事3,000万円以上は市長決裁とのことですが、最低制限価格を決めるのは誰なのか。また3,000万未満についても誰が決めて、最終決裁は誰なのかを問う。	副市長
	(3)	最低制限価格制度の見直しについて	志賀町の不祥事を受けて、入札の最低制限価格にまつわる不正の根絶に向け、市長の決意を問う。	市長
	2. 河田向山古墳群について			
	(1)	加賀立国1200年遺跡魅力発信委員会の活動について	「河田向山古墳群なぞとき調査隊」が進める遺跡の調査測量、魅力発信について、教育委員会としての関わりと活動支援、有効な保存策について問う。	教育委員会 管理局长
	(2)	能美古墳群保存整備事業との連携について	加賀立国1200年遺跡魅力発信委員会と連携し、能美古墳群と河田向山古墳群等を一体的に発信し、古代に整備された地方の政治・経済・文化のロマンを伝えていく取組を加速する考えはあるか見解を問う。	教育長
	3. 自然環境問題について			
	(1)	アーバンベア対策について	クマによる被害を防ぐため、AIの活用で市街地への進入を防ぐ、或いは侵入をいち早く察知するなど、人間生活を守る有効策と考えるが、迅速な安全対策の取組を問う。	産業交流部長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
7	2番 荒井昌宏(一問一答)			
	1. 企業誘致の効果を最大限生かす施策を			
	(1)	特定公共賃貸住宅の入居率を上げるための取組を	移住定住支援施策の一環として、中堅所得者世帯を対象とする特定公共賃貸住宅の入居率を上げるための取組を問う。	土木部長
	(2)	市外から市内企業へ勤務される方の移住定住について	市外から市内企業へ勤務されている方々の移住定住策の取組状況、成果、今後の展開を問う。	市長
	(3)	外国人労働者に対する生活サポートについて	外国人労働者に対する生活サポートについて今後も含めた市の取組状況と今後の展開を問う。	産業交流部長
	2. 学校部活動地域移行について			
	(1)	能美市部活動のあり方検討委員会について	能美市部活動のあり方検討委員会の委員構成やこれまでの協議内容を問う。	教育委員会 管理局长
	(2)	地域移行に向けたアンケートの結果について	地域移行に向けたアンケート結果から、見えてきた課題を問う。	教育委員会 管理局长
	(3)	課題解決の対策について	アンケート結果から見えてきた課題の解決に向けた対策と今後の進め方を問う。	教育長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
8	7番 卯野修三(一問一答)			
	1. 市内道路上の標示について			
	(1)	市民・町会・町内会からの要望に対する対応について	この3年間に、市民・町会・町内会から、道路上の区画線について寄せられた要望件数とその対応状況について問う。	土木部長
	(2)	横断歩道などの道路標示の能美警察署との連携状況について	市の所管外ではあるが、横断歩道、一旦停止などの道路標示の明確な表示は交通安全上、極めて大切であり、令和2年からの3年間の、町会・町内会からの要望件数および、その後の能美警察署との連携等の対応状況について問う。	市民生活部長
	2. 見本市等出展奨励事業の拡充について			
	(1)	奨励金の対象を個展出展まで拡充できないか	奨励金の対象は、現状では見本市出展に限られているが、個展出展を対象に加える制度へと拡充出来ないかを問う。	産業交流部長
	3. 公共施設のネーミングライツと公共のクルマの広告導入について			
	(1)	ネーミングライツ導入について	財源補てん、官民連携等の観点から、スポーツ施設、文化施設のネーミングライツ導入について検討が必要と考えるが、メリット、課題についての見解及び実施について考えを問う。	市長
	(2)	ラッピングバスおよび公共のクルマの広告について	市内企業の能美市への愛着の醸成、財源補てんの観点から、ラッピングバスおよび公共のクルマに企業広告の導入は考えているのかを問う。	企画振興部長
	4. フィルムコミッション設置について			
(1)	フィルムコミッション設置について	能美市のシティプロモーションによる知名度向上と郷土愛醸成の観点からフィルムコミッション設置が必要と考えるが所見を問う。	市長室長	

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
9	5番 今尾晃司(一問一答)			
	1. 子どもたちの学びの保障について			
	(1)	問題行動・不登校調査における能美市の現状と問題認識について	文部科学省が公表した全国の国公立学校の問題行動・不登校調査において、能美市立小中学校の不登校の人数といじめ認知件数、およびそれらの現在の状況についてどのように問題を認識しているのか問う。	教育委員会 管理局長
	(2)	不登校の児童生徒への対応について	本市における不登校の児童生徒の中で、教育センターなどの専門家に相談したり指導を受けたりしていない子どもはどの程度いるのか、またそのような子どもへはどのように対応しているのか問う。	教育長
	(3)	子どもたちの学びの保障に向けた不登校対策について	本市における、誰一人取り残さない学びの保障に向けた不登校対策として現在の取組と、今後、重点を置くべき対策は何か、方針を問う。	教育長
	2. 保育園民営化の進捗状況について			
	(1)	福島こども園の運営状況と、湯野保育園、緑が丘保育園の民営化の予定について	先に民営化された福島こども園の現在の運営について市の評価と入園者数の推移、および、民営化を進める湯野保育園と緑が丘保育園の、来年度の入園申込状況と、建設予定地整備、新園舎建設など今後の予定を問う。	健康福祉部長
	(2)	引継ぎ保育と保育士の確保について	保護者の関心が高い引継ぎ保育の具体的な取組と、人手不足のなかで事業者の保育士の確保について市の支援を問う。	健康福祉部長
	3. 令和6年度予算編成方針について			
	(1)	5つの方針・目的について	井出市政2期目の中間年を迎え、さらには能美市制誕生20周年を令和7年2月1日に控える今、5つの方針・目的を掲げた市長の意図、意気込みを問う。	市長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
10	13番 南山修一（一問一答）			
	1. ふるさと納税について			
	(1)	令和5年度における寄付金額等の見込みについて	能美市のこれまでの寄付金額、選ばれた返礼品などの傾向は、前年までと比較して、どのような推移をたどるのか。また、令和5年度の現状を問う。	市長室長
	(2)	令和5年度における対応で工夫した取組について	令和4年第4回定例会で答弁された内容を踏まえて、令和5年度に更に取り組まれた工夫や「旅先納税」、「自動販売機システム」による納税の対応状況を問う。	市長室長
	(3)	ふるさと納税の収支状況と新基準への対応について	令和4年度を含め現時点における能美市のふるさと納税の収支状況と、その実績を踏まえ、新基準のもとで本市におけるふるさと納税が収支プラスとなるような方法を問う。	市長室長
	(4)	企業版ふるさと納税の実績と促進について	企業版ふるさと納税のこれまでの実績、及び納税促進に向けて、どのように取り組むかを問う。	市長室長
	(5)	人材派遣型・企業版ふるさと納税を活用した自治体運営とまちづくりについて	能美市の人的資源確保の観点からも、人材派遣型の企業版ふるさと納税を活用した自治体運営とまちづくりの推進を問う。	市長室長
	2. インバウンド事業強化に向けた方策について			
	(1)	小松空港活性化への思いについて	能美市民や能美市への訪問客の多くが利用する小松空港の活性化に向けた思いを問う。	企画振興部長
	(2)	訪日外国人観光客の誘致促進について	来年度以降、能美市として検討している誘客に向けた新たな施策、及び九谷焼の窯元や工房、作家と連携しての誘客の取組について問う。	市長
	(3)	海外の都市交流に向けた見通しについて	海外の都市と未永い交流を始めることも重要であると考えますが、新たな海外都市との姉妹都市締結を始める必要性について、市の今後の展望を問う。	産業交流部長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
1 1	9番 仙台謙三(一問一答)			
	1. 不登校児童生徒及び保護者への支援について			
	(1)	メタバース教室を開設し、不登校児童生徒への支援を行え	仮想空間に学校・教室を開設する「メタバース教室」を開設し、不登校児童生徒への授業支援を行え。	教育委員会 管理局长
	(2)	居場所資料の作成を行い、適切な場所に配置をせよ	子どもの居場所の情報が一目でわかる資料、例えば「居場所マップ(仮)」を関係者と協議のうえ作成し、関係団体や人目につきやすい場所に設置せよ。	教育委員会 管理局长
	(3)	不登校児童生徒の保護者への支援を問う	不登校児童生徒の保護者へのケアや支援について、市としてどのように取り組んでいるか。また、課題などを踏まえて、今後どのように取り組もうとしているかを問う。	市長
	2. HPVワクチン接種について			
	(1)	キャッチアップ接種の周知を行え	公費となるキャッチアップ接種は令和7年3月末までが期限となっており、期限以降の接種を希望する場合の費用は自己負担となる。公費での接種期限とともに期限以降発生する費用負担の情報を含めた周知徹底を行え。	健康福祉部長
(2)	男子への接種啓発と接種費用を助成せよ	男子への接種を啓発すると共に、接種における助成を行ってはどうかと考えるが、市の見解を問う。	健康福祉部長	

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
12	8番 北村周士(一問一答)			
	1. 地域共生社会の実現について			
	(1)	地域共生社会の実現に向けての基本姿勢は	地域共生社会の実現に向けて、常任委員会でも議論を重ねてきた。能美市が今後、その実現へ向けて、どのような施策を展開していくつもりか、その基本的な姿勢を問う。	健康福祉部長
	(2)	地域共生交流館の建設について	補正予算に地域共生交流館の新設が計上されているが、クアハウスN9や、インクルーシブプレイグラウンドのみとの連携やすみわけも含め、交流館の基本的なコンセプト、共生社会の実現に向けた交流館の独自の視点等について、その建設計画の概要と併せて問う。	健康福祉部長
	2. 物価高騰に伴う予算の増額について			
	(1)	能美市3大まつりの予算の増額を検討せよ	全国的にも物価高騰に伴い各種工事、業務に支障がみられる。能美市の3大まつりにおいても、当初予算は合併当初と変わらない。予算を増額してより充実した取組を支援すべきではないか。	企画振興部長
	3. 令和5年を振り返っての所感を問う			
(1)	令和5年を振り返って漢字1字で表すとどのような1年だったか	令和5年を振り返って、本年はどのような1年であったか。また、新年当初には本年1年の決意を表す1字として「導」を選んだ市長だが、振り返ってみて今年1年を漢字1字で表現するとしたらどのような字がふさわしいと考えるか。	市長	

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
13	15番 近藤啓子(一問一答)			
	1. 個人情報漏えい問題について			
	(1)	漏えいの実態はどうか	事件の発覚から2か月経過しているが、詳細は明らかになったのか。また、市としてなぜこのようなことが起きたと分析しているかを問う。	市民生活部長
	(2)	個人情報の漏えいは深刻なこととの認識はあるか	個人情報の漏えいは一人でも一件でもあってはならないことと考えるが、851件もの個人情報漏れの可能性があることへの認識はどうか。また、対応として個人情報保護委員会の立ち上げが必要ではないか。	総務部長
	(3)	入札にあたって個人情報の問題はどうか扱われているか	令和5年6月の入札で新たな業者への委託事業となっているが、この事業の業者選定の入札にあたって、個人情報の扱いや守秘義務をどう確保しているか。	市民生活部長
	(4)	民間への業務委託は見直すべきではないか	滞納者へのコールは、納税への働きかけの良い機会であり、納税者に寄り添った対応をするために民間への業務委託はやめるべきではないか。	市民生活部長
	2. 公害問題について			
	(1)	企業への具体的指導内容について	令和5年6月議会での答弁以降、具体的にどのような改善指導を行ったのか。また、その効果を問う。	市民生活部長
	(2)	市も実態調査を行うべきでないか	企業側に騒音、振動、臭いに対する原因調査と対策をするよう指導するとともに、市としても独自の調査をスピード感をもって進め、改善への展望を出すことが必要と考えるが、見解を問う。	市民生活部長
	(3)	公害防止協定を締結せよ	公害防止協定の締結によって、指導や勧告、立ち入り調査も可能となる。早急に締結すべきと考えるが、市の見解を問う。	市民生活部長
	3. 会計年度任用職員の処遇改善について			
	(1)	市の人事計画の基本について	能美市の会計年度任用職員の比率が高くなっている。正規職員を減らし、会計年度任用職員で穴埋めする方針が基本になっていないか。	総務部長
	(2)	会計年度任用職員の処遇改善について	時給単価は、最低の方は933円とあまりにも低い。まず早急に時給を1,000円に引き上げ、最低でも1,500円を目指すよう取り組み、ワーキングプアをなくすことを市が率先して進めるべきでないか。	総務部長
(3)	会計年度任用職員の正規職員への道を開け	会計年度任用職員は正規職員と同じように働きながら、給与や福利厚生では大きな差が出ている。約300名の会計年度任用職員が正規の職員として働ける道を選択できるようにすべきでないか。	総務部長	